



さはら 充恭

佐原充恭後援会 〒448-8651 愛知県刈谷市豊田町1丁目1番地 トヨタ紡織労組内
TEL:0566(26)0385 FAX:0566(26)0415 不在時TEL:0565(52)3224

2018年12度活動報告

<http://www.m-sahara.jp> ← ホームページをぜひご覧下さい!

1) 市民文教委員会で提案、要望しました。

① 児童虐待について質問・要望

「虐待への関心の高まり等に起因し、刈谷でも相談件数が増加傾向にあり、児童が一時保護された事案が4件、保護者が逮捕された事案が1件発生している。刈谷市は多様な相談窓口を設け、夜間も市役所の休日夜間窓口で対応しているのは良い取り組みである。

子育てコンシェルジュ、乳幼児健診、保育園幼稚園、学校、近隣住民、警察などの関係者が連携し、総力を上げて虐待が起きない、起こさせないまちづくりに努めて頂きたい。」



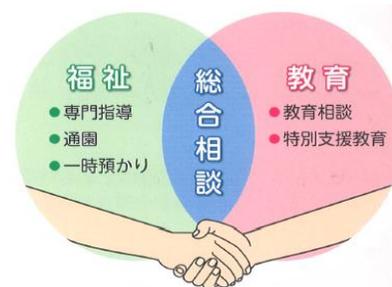
② 小中9年間を見通した学校教育について質問・要望

「全国トップレベルの学力を誇る金沢市は「金沢型学校教育モデル」を策定・推進し、小中9年間を見通した連続性、一貫性のある教育を実践していた。刈谷市も小中の児童生徒及び先生方の交流等を通じ、同様の取り組みを行っている事は理解した。また今後は、連続性のあるICT教育も求められる。ICTの基礎固めに加え、情報モラル教育を通じ、その恩恵と弊害を体感させ、情報化社会に適應できる人材の育成をお願いしたい。」



③ 子どもの発達・教育支援センター設立を提案・要望

「発達障がい、知的障がいのある0～18才までの子どもに対する、切れ目のない支援体制構築は喫緊の課題。東京都日野市の発達・教育支援センター「エール」は、市の福祉部門と教育部門が連携し、療育・トレーニング等の専門指導や通園、一時預かり、就学相談、特別支援教育等をワンストップで行う先進的取り組みを実践していた。刈谷市においても、発達・教育支援センターの設立を強く要望する。福祉と教育の連携の壁を取り払えば、市内に分散する支援機能の集約、引きこもりなども含めた、より幅広い専門的支援、一貫した切れ目のない支援が可能となるはず!」



2) 公共施設連絡バスの路線及びダイヤが再編されます。

☆再編の狙い: 路線の枠組みは大きく変えず、シンプルな路線に見直し、所要時間の短縮や遅延解消を目指す。バス停を5か所新設、2か所廃止、4か所移設し、経路とダイヤを一部変更する。

☆スケジュール

- | | |
|----------------------------|-------------|
| 1. 時刻表及び路線図の配布 | 平成31年3月上旬予定 |
| 2. バス新車お披露目 | 平成31年3月中旬予定 |
| 3. 愛称「かりまる」、新路線及び新ダイヤで運行開始 | 平成31年4月1日 |

